

vol.343

夢中に、なろう。

# 神大スタイル



気になる“今どきの就活”って?  
神大生のリアルな就活体験レポートとあわせて  
最新の就活事情をお届けします!

C  
O  
N  
T  
E  
N  
T

P1 — SPECIAL  
キャリア最前線2025

P7 — センパイに会いたい／ゼミ・研究室探訪

P9 — お国じまん／CLUB ROOMS

P11 — COLORS “MY CASE, MY STYLE”



各学年対象 キャリア・就職ガイダンス  
就職オリエンテーション

2027年  
3月卒対象 採用のプロが教える!  
神大就活ステップアップ講座

## 神大生のための 就活イベント

全学年対象 大手企業／中小企業セミナー

全学年対象 自己分析／業界分析／  
就活マナー等 各種講座

全学年対象 卒業生の話を聞こう  
～有名・優良企業で働く先輩とつながろう～

2026年  
3月卒対象 合同企業説明会 毎月  
開催

各学年を対象にしたイベントが目白押し!  
就活中でなくとも今後のキャリアを考える上で  
参考になる情報をたくさんゲットできる!

全学年対象 SPI対策講座

全学年対象 内定者の話を聞こう

イベントは一例です。このほかにもたくさん随時開催!

### 就活の大きな流れ

※2026卒生(2026年(令和8年)の3月までに大学卒業／大学院修了予定の学生)の場合。日程などは変わることあります。



## ARU★ARU シューかわあるある

セミナーを  
予約しただけで  
就活した気分になる

希望する業界各社のセミナー日程  
を調べるのはそれなりに時間がかかるので、申し込みをしただけで満足してしまう就活生が結構いるよう。

「ナチュラルメイク」の  
程度がいまいちわからない  
すっぴんはNG、でもどのくらいしていいか  
いいのか見極めが難しいという声が。  
GOOD

### 就職活動の 最新の動向とポイント

#### 夏のインターンシップが大きなカギ!

POINT 一部の企業では、インターンシップ・仕事体験に参加した学生に早期選考を実施する企業が増えており、重要度が増しています。

#### インターンシップに参加するための選考が増加

POINT 書類選考や筆記試験・適性検査、面接等、本選考と同等の選考が行われるため、早めの対策が必要。

#### 面接の手法が多様化!

POINT 会話形式の面接、AI面接、動画選考、プレゼンテーション面接等、さまざまな形式が導入されています。



毎年動向や傾向が  
変わるので、マメに  
チェックしよう!



毎年動向や傾向が  
変わるので、マメに  
チェックしよう!



毎年動向や傾向が  
変わるので、マメに  
チェックしよう!

# キャリア最前線

2025

オンライン面接、動画選考、オファー型求人…令和の就活は、親世代とはすこし違う!  
今就活をリアルに知るための最新情報を届けます。



## 進化した 就活!

何が変わった?

### 就活時期

年々、開始時期が早期化しつつある。  
近年は3年生の春には開始!だけではなく  
焦らず自分のペースで。

### 選考

対面だけでなく、オンライン面接、AI  
面接、動画選考など、選考が多様化!  
ESはWEB提出の場合もあり。

### 服装

服装は昭和も令和もほとんど変わ  
らないが、一部企業では「自由な  
服装」を指定されることもある。その  
際はビジネスカジュアルでもOK!

### 価値観

フレックス制度や、テレワークなど働き方の多様化により、個人の価値観に合わせたライフワーク  
バランスを重視できるようになってきた。また、企業も多種多様のため、各々のライフプランや  
個性に合わせたキャリア選択ができる時代に変化しつつある。



### 令和シューかつの最新ツール

令和の就活はオンラインからはじまることもあって情報戦といっても過言ではありません! 情報戦を制するために役立つアプリや最新ツールをピックアップ!

**マイナビ・リクナビ**

マイナビ リクナビ

就活生なら誰もが登録している就活情報サイト。インターンシップや企業説明会の参加には、ナビサイトに登録が必要な企業が多数。最多の企業情報が掲載されている。

**ONE CAREER**

ONE CAREER

企業・求人情報だけではなく、学生のリアルな口コミ情報を豊富に掲載しているのが特徴。実際に内定した方のESや選考情報を見ることがたり、インターン情報を多数掲載している早い登録する学生も多い。

**Open Work**

Open Work

気になる企業で実際に働いている人の口コミ情報を掲載しており、求人サイトには書かれていません。企業の雰囲気や年収などで見ることができる。現場のリアルな内情を知り、企業と自身の価値観のマッチングに生かせる。

**Chat GPT**

Chat GPT

自己PRや志望動機の文章構成を参考にしたり、面接練習のシミュレーション相手として深掘り対策などを活用する人も、効率よく準備を進めたい人が活用しやすいAIツール。

**CONNECT**



**佐藤 岩馬さん**  
経営学部 国際経営学科 4年

**学生起業家**

経営学部では、主に経営戦略やマーケティングの勉強に注力。自身のメンズ美容ブランド「fa」の立ち上げとヘアスタイリングミストの開発を経験し、授業での学びをより深められた実感があります。

1年次  
2年次  
3年次  
休学期間

**REMOTE**



**遠藤みづほさん**  
理学研究科博士前期課程  
理学専攻生物科学領域 2年

**種苗メーカー**

大学院ではドクタミの研究をしています。また、神大スタイル学生編集スタッフや、アルバイト先の本屋で「公式SNSの中の人」をやったり、広報の仕事にも携わってきました。

1年次  
2年次  
3年次  
休学期間

**FEEDBACK**



**吉田 早希さん**  
工学部 情報システム創成学科 4年

**ゲーム開発会社**

情報セキュリティ研究室に所属し、AIでウェブサイトのセキュリティ認証を突破する研究をしています。また就活を終えた3年生の冬からゲーム制作サークルに入り、冬休みはチームでの作品づくりに没頭しました。

1年次  
2年次  
3年次  
4年次

**research**



**鈴木 彩美さん**  
外国語学部 英語英文学科 4年

**航空会社**

小学校4年生のときからCAになることが夢でした。その夢を叶えるべく、外国語学部を選択し、2年生前半期にはオーストラリアへ4ヶ月間留学しました。リスニングに課題を感じるも、楽しい経験でした。

1年次  
2年次  
3年次  
4年次

**idea**

●英語の勉強に精を出す  
入学時から英語に興味があり、力を入れて勉強。一方で、高校まで野球一筋の生活を送ってきたため、友人たちと過ごす時間も大切にし、大学生活を楽しみました。

●留学  
2年生の3月から3年生の9月まで  
マレーシアに留学しました。

●チエンジヌーカーズコミュニティ(CMC)に参加  
社会起業家が伴走し、起業や世の中に変化をもたらすことを目指して活動する学生コミュニティ  
対応窓口: 社会連携課(みどりみらいキャンパス1階)

●起業に向けた行動をスタート  
CMCメンターの方との面談を経て、メンズ美容ブランド「fa(ファ)」の立ち上げを決断。高校時代、野球の練習後、髪に帽子の跡がつくことに悩んだ原体験に基づき、ヘアスタイリングミストの開発に乗り出しました。

- クラウドファンディングを実施し、製品を販売
- 卒業後の進路について悩みはじめる  
ブランド立ち上げ当初は、卒業後は自身の事業に専念するつもりでしたが、商品開発を経験したことで「足りない力が多い」と痛感。勉強のためにも就職を考えるように。
- 一般企業への就職も視野に  
就職活動をスタート  
2月後半から説明会や選考に参加。  
志望業界は、化粧品業界や経営者視点を学ぶコンサルティング業界です。インターンへの参加などはしませんでしたが、起業の経験を活かし、選考に臨みました。
- 事業を継続しながら内定を獲得  
化粧品メーカーから内定をいただいている。商品企画としてキャリアを積みながら、自身の事業において製品の完売と新商品の開発・販売を目指して行動しています!

立ち上げたメンズ美容ブランド「fa(ファ)」の商品

わたしの就活を支えてくれた人  
CMCのメンター

メンターやそのパートナーの方々に、商品開発から進路の決定まで親身に相談に乗っていただきました!

わたしの就活を支えてくれた人  
大学院の先輩

選考がうまくいかず落ち込んでいたとき、冷静かつ客観的に励ましてくれてありがとうございました!

1年次  
2年次  
3年次  
4年次

●農家のサマーインターンに参加  
たくさんの農家の方々との出会いがあり、生き方は十人十色であることを実感。同時に、みなさんがイキイキと働く様子を目の当たりにし、自分も楽しめる仕事に就きたいと強く思うように。

●共通教養科目  
「国内インターンシップ※」を受講  
就活の基本を座学で勉強した後、提示される候補の中から希望の企業、団体を選択し、インターーンに参加。就活のマナーを学び、実践する機会を求めて受講しました。※現在は閉講

●大学院への進学を検討しはじめる  
最も興味をひかれることは何かを考えたところ、研究であると再確認。企業の説明会にも参加しながら、進学の準備をスタート。

●大学院進学  
●サマーインターンに参加  
農家や種苗会社、森林管理企業など、興味がある分野のサマーインターンにたくさん参加しました。業界についての実践的な知識を得られ、自分が働く姿をより具体的に想像できるようになりました。

●就職課にES添削や面接練習を依頼  
就職課の方は、就活の最新状況を熟知していることはもちろん、数多くの就活生を見てきた経験をふまえてサポートしてくれます。私はネガティブになりがちな性格ですが、"できていること"を伝えてもらえて、モチベーションを維持できました。

●早期選考&本選考  
大学院での研究発表で先生にこてんぱんにされた経験(笑)を活かし、面接では現時点でのベストの回答を出すことを心掛けました。

●内々定  
正直なところ手応えがなかったので、内々定をいただけて驚き!しかも「同日に面接した中で一番よかった」と評価してもらえてうれしかったです。

重要な情報はこのノートの中に!  
大学院 2年次

わたしの就活を支えてくれた人  
大学院の先輩

選考がうまくいかず落ち込んでいたとき、冷静かつ客観的に励ましてくれてありがとうございました!

1年次  
2年次  
3年次  
4年次

●11月頃から企業説明会に参加  
将来への不安が大きく、早めに就活をスタート。中学時代からの夢である「ゲーム開発者」を含むIT業界の開発職を望んでいましたが、最初は業界を絞らずに参加し、視野を広げました。

●夏休みに  
1週間のインターンシップに参加  
プログラムや懇親会をとおして、たくさんの社員の方々から仕事のお話や就活のアドバイスを伺いました。

●冬休みにも  
同じ企業のインターンシップに参加  
業務改善を目的としたWebアプリケーションの共同開発に参加しました。

●就活にまとまった時間を割けない  
期間が続く  
研究などのタスクで忙しく、秋までは説明会や1日のみのインターンにしか参加できず。焦る日々が続きました。

●10月頃から  
就職課を活用  
面談を申し込み、ESや面接の指導をお願いしました。選考でいい結果が出来ずに落ち込んでいたときに的確に励ましていただき、感謝しています。

●早期選考&本選考  
早期選考は期末試験と期間が被り、スケジュールを組むのに苦戦。課題の提出期限を見落としてしまったことも。優先順位を明確にすることが重要だと学びました。また、選考では複数人でゲームをつくる経験の乏しさを痛感。多忙な中でも早くからサークルに入っておけばよかったと後悔……。

●内々定  
選考では自身の足りない部分を実感したものの、早めの行動が実を結び、無事に第一志望に内々定!ゲーム開発の道を志すきっかけになった、「中学時代に感銘を受けた作品」を開発している会社に就職します。

就活ノートとPCをフル活用!  
わたしの就活を支えてくれた人  
家族

メイクとヘアスタイルのセットで欠かせないアイテム。面接前に(この)ハンカチでくつを磨きました!

1年次  
2年次  
3年次  
4年次

●「GECプログラム」に入学  
CAの必須スキルである英語力を磨くため、留学が必須のGECプログラムを選択し、日々英語の勉強に注力。

●チアリーディング部へ入部  
CAになるには体力も必要だと考え、運動経験がない中でチアリーディング部に入部。コツコツ練習に取り組み、現在は副主将を務めています!

●初めて就職課へ訪問  
就活への関心が強い友人と一緒に、就職課を訪問。アドバイザーさんにとても丁寧に相談に乗ってもらい、「些細なことでも就職課に相談しながら就活を進められること」を知りました。

●「エアライン講座」を受講  
元CAの講師の方から、業界のことを詳しく教えていただきました。就活のためになっただけではなく、「本当にエアライン業界で働きたいか」を再確認できたのが大きな収穫でした。

●インターンに参加  
航空会社2社のインターンに参加。グループワークでは、CAだけでなく、グランドスタッフの方など、さまざまな立場からの意見を聞かせていただき、視野を広げられました。

●本選考  
就職課のアドバイザーさんに相談しながら何度もESを書き直したり、友人と一緒に自己分析をしたり、CAならではのヘアメイクを練習したり。できる限りの準備をしたという自信があったので、清々しい気持ちで選考に臨めました。

●内々定  
結果が出たときはもちろんうれしかったけれど、家族や友人、就職課の方をはじめとした周囲への感謝、「残りの大学生活で次は何に挑戦しようか?」というワクワクも大きかったです!

わたしの就活を支えてくれた人  
両親

CAに憧れた小学校4年生のときから、ずっと見守り、支えてくれて感謝!

1年次  
2年次  
3年次  
4年次

## 早期選考・本選考

会社説明会・ES提出・面接・筆記試験など選考が本格化!

就活アドバイザーとの個人面談は神大生の2人に1人が利用!

## 就活の悩みや不安の相談

国家資格のキャリアコンサルタントをもつアドバイザーが、些細な不安や疑問も丁寧に聞いてくれる。面談予約は「KUキャリアナビ」で!

## 内定!進路決定!

色々な経験を経て就活力アップ!!

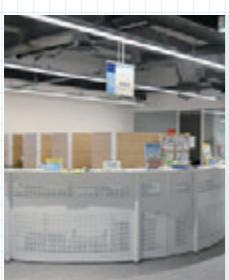
就職課は、「目標が見つからない」「自分の強みが分からない」といった“ゼロからの疑問や不安”にも応えてくれる。進路決定まで伴走してもらうことで、たくさんのヒントを得られるはず。気軽に活用してみよう!

両キャンパスの就職課をどんどん利用しよう!



### 横浜キャンパス

- 場所: 18号館 2階
- 開室時間: 月~金曜日 8:45~18:00  
土曜日 8:45~16:30
- 問い合わせ先: 045-481-5661(代)  
shushoku-web@kanagawa-u.ac.jp



### みなとみらいキャンパス

- 場所: 2階事務室
- 開室時間: 月~金曜日 8:45~18:00  
土曜日 8:45~16:30
- 問い合わせ先: 045-664-3710(代)  
shushoku-web@kanagawa-u.ac.jp

## 就職課 活用法

将来がぼんやりしていて「なにからはじめたらいいか分からん…」そんなキミへ!

# 就職課 活用法

## エントリー、ES添削、筆記試験対策、面接練習

エントリーの準備やES添削なども相談を!自分ではなかなか気づけない課題がきっと見えてくるはず。



アクセスはこちらから

神大生限定就活ナビサイト  
**KUキャリアナビ**  
就職課が管理する神大オリジナルの就職支援Webサイト。各種対策講座や企業参加型イベントなどの有益な情報がチェックできる。

## さっそく就職課へGO!

## 自己分析・適職診断の相談

自分のやりたいことや強み、価値観など、まずは自己分析を。就職課資料室には、興味や性格など簡単な質問に答えるだけで、自身の潜在能力や適した職種がわかる「キャリアインサイト」を受けられるPCがある。

## インターンシップの相談に行く

早期選考優遇を見据え、3年生の夏に経験しておきたい。就職課では、企業の探し方やエントリー方法までアドバイスしてくれる。

## イベント・講座に参加

就活中は、イベントや講座に積極的に参加しよう。

特に、厳選した企業を年間900社ほど招く「業界研究フェア」「合同企業説明会」は必見!

対象者別サポートもおこなっています!

詳しいサービス内容はこちから



## 就職課からのアドバイス

金子 麻里奈さん  
就職支援部 就職課

わからないことだらけでもお気軽に!  
「何を質問すればいいか分からない」という状態でも、気軽に相談してください。イベント資料や求人パンフ、参考書の貸出もしているので、お気軽に立ち寄ってみてください!

## 就職課職員からのアドバイス

### 令和のシーカツQ&A

A. 就活が早期化していることが不安です…。就活をするうえで大切なことはありますか?

A. 大切なのは自分が目指したい方向を見失わないことです。「働きやすい場所」「やりがいを持って頑張れる仕事」の基準は人それぞれの価値観により異なります。周りに流されず「自分が働きたい場所」「自分らしさ」をぶれない軸に持しながら、各々に合うペースで活動しましょう。※受けた企業の選考スケジュールには乗り遅れないよう情報収集は徹底しましょう!

A. 卒業生はどの業界にどれくらい入ってますか?

A. 学科ごとに特色がありながら、メーカー・金融、IT、エアライン、公務員など、あらゆる業界に就職しています。

Q. インターンやOB・OG訪問は必ず行かなさダメ?

A. 必ずということではありませんが、インターンシップに参加することでリアルな現場の雰囲気を理解し、ミスマッチなく職場選びを進めることができます。一部企業ではインターンシップ参加者にのみ、特別なイベントや早期選考に声をかけてもらえることがあります。また、OB・OG訪問により、先輩から後輩にしか伝えられない現場の情報を聞くことができ、新たな視点での企業理解に繋がることがあります。



「人間の動き」への脳や神経の関わりを研究  
先生と学生がフラットな関係で“ともに学ぶ”ゼミ  
笹川ゼミの研究テーマは、「人間の動き」。立つ・歩くといった日常動作から、走る・跳ぶ・泳ぐ・投げるなどのスポーツ動作まで、さまざまな動きを脳や神経がどのようにコントロールしているかを調査している。

「私自身は、研究室の一部の学生たちと一緒に『高齢者の転倒予防』に関する研究を進めています。具体的には『竹山団地プロジェクト』に参加し、フォースプレートやモーションキャプチャといった専用機材を使って、居住者である高齢者の方々のデータを取得。そこから加齢に伴う体のバランスの変化や、その男女差などを分析します。研究をまとめた論文は、昨年の『Frontiers in Aging Neuroscience』（科学誌）にも掲載されました。学生たちの卒業研究のテーマは、それぞれの興味関心に基づいて自由に設定してもらっています。例えば、野球をやっている学生は、『ピッチング動作に焦点を当てた研究を取り組んでいますよ』そんな笹川ゼミは、多数の学生から応募があるゼミとしても知られる。人気の理由に

ある「ゼミとして最も重要な理由」は、  
「面白くて熱心な仲間に囲まれて、前向きに研究に取り組んでいます」とあります。この言葉が、ゼミの雰囲気をよく表しています。



面白くて熱心な仲間に囲まれて、前向きに研究に取り組んでいます

▶ Voice \_01

笹川ゼミのメンバーは、面白くて熱心な仲間に囲まれて、前向きに研究に取り組んでいます。また、個性豊かな研究テーマを設定している学生が多く、お互いの発表を聞くのがいつも楽しみです。



楽しくのびのびと学べる場所だから  
自然と研究に没頭できる



一人ひとりが  
自身の役割を果たしつつ、  
お互いに助け合っています

▶ Voice \_02

私は今、グループの仲間と「シャウトの有無が膝関節の伸張性筋力発揮にどのような影響を与えるか」を研究しています。実験をする機会が多いのですが、お互いに助け合いながら進められています。



▲PHOTO:吉原 大翔(自治4)

◀ Member

和やかな雰囲気も笹川ゼミの魅力。実験や発表には全員が熱心に取り組みつつも、その場にはいつも笑顔があふれている。楽しみながら研究できることができ、一人ひとりのモチベーションや成果につながっているのかもしれません。



実は私、  
料理男子  
なんです！

▶ Voice \_03

私は小学校1年生からサッカーを続けており、何度もケガに悩まされてきました。そんな経験から、筋肉や関節について学びたいと考え、笹川ゼミを選択。また、以前から笹川ゼミに所属している友人に「楽しいゼミだよ」と聞いたことも決め手でした。



意外な一面を発見！？

小学校の家庭科の授業で料理のおもしろさに気づきました。それから料理が好きになり、現在は時々家族の夕食づくりをしています。愛用の中華鍋でつくるチャーハンが好評です！

※2025年3月取材当時の情報です

・ 今のわたしが作られるまでの軌跡・

**SENPAI file**

**梶原 昂希さん** (かじわら こうき)  
大分県出身。2022年3月人間科学部人間科学科卒業。昨シーズンは91試合に出場し、打率は.292、盗塁数はリーグ2位の16という活躍を見せた。在学中は関東地区大学野球選手権大会で準優勝、全国大会でベスト4の実績を残している。

**MY TURNING POINT**

梶原選手は、大学生活で培ったことのひとつに『自立心』を挙げる。『初めて親元を離れて寮生活を送り、自己管理に取り組むなかで、自立心を育てられたと思います。ちなみに、寮では仲間たちと焼肉やたこ焼きと一緒に食べることで、その頃から料理が好きになりました。今もよく自炊していますよ。得意料理は筑前煮で、味に自信あります!』

梶原選手が野球を始めたのは、小学校4年生のとき。『WBC』で2連覇を達成した日本代表チームに憧れ、地元の少年野球チームに入団。その後、中学3年生頃からめきめきと野球の才能を開花させる。やがて高校卒業後の進路を考える時期を迎えるが、当初は関東の大手への進学は考えていないかったという。

「地元が大分ということもあり、九州や関西の大学を検討していました。しかし、神奈川や岸西の大学で足を運んで熱心に説いてくれて、次第に心を動かされたんです。高校の監督からも『プロ野球選手への道も考えているなら、レベルの高いチームが多く、スカウトの目にも留まりやすい関東で挑戦してみては』と助言があり、最終的には神大への入学を決めました」

大学入学後は、1年生の春からレギュラー入り。2年生になると、本格的にプロ野球の世界で戦う覚悟を決める。

そして2021年のドラフトで、横浜DeNAベイスターズへの入団が決定。昨シーズンは悲願のチーム日本一に大きく貢献した。その活躍の秘訣のひとつに、『試合中はあれこれ考えないこと』があるという。

「ボールを打つ、捕る。その一つひとつアクションに集中します。試合前に思考をめぐらせることがありますが、始まったら頭の中は『一日クリア』に。これは岸川監督の教えです」

そんな梶原選手は、今季さらなる高みを目指す。「チームの目標はやはりリーグ優勝です。個人としては、去年以上の数字を残さなければなりません。全試合に出場するくらいの気持ちで臨みます！」

そして最後に神大生へメッセージを寄せてくれた。

「学生の本分である勉強にしっかりと励み、生活を楽しんでください」

そんな梶原選手は、今季さらなる高みを目指す。「チームの目標はやはりリーグ優勝です。個人としては、去年以上の数字を残さなければなりません。全試合に出場するくらいの気持ちで臨みます！」

そして最後に神大生へメッセージを寄せてくれた。

「学生の本分である勉強にしっかりと励み、生活を楽しんでください」

梶原選手が野球を始めたのは、小学校4年生のとき。『WBC』で2連覇を達成した日本代表チームに憧れ、地元の少年野球チームに入団。その後、中学3年生頃からめきめきと野球の才能を開花させる。やがて高校卒業後の進路を考える時期を迎えるが、当初は関東の大手への進学は考えていないかったという。

「地元が大分ということもあり、九州や関西の大学を検討していました。しかし、神奈川や岸西の大学で足を運んで熱心に説いてくれて、次第に心を動かされたんです。高校の監督からも『プロ野球選手への道も考えているなら、レベルの高いチームが多く、スカウトの目にも留まりやすい関東で挑戦してみては』と助言があり、最終的には神大への入学を決めました」

大学入学後は、1年生の春からレギュラー入り。2年生になると、本格的にプロ野球の世界で戦う覚悟を決める。

そして2021年のドラフトで、横浜DeNAベイスターズへの入団が決定。昨シーズンは悲願のチーム日本一に大きく貢献した。その活躍の秘訣のひとつに、『試合中はあれこれ考えないこと』があるという。

「ボールを打つ、捕る。その一つひとつアクションに集中します。試合前に思考をめぐらせることがありますが、始まったら頭の中は『一日クリア』に。これは岸川監督の教えです」

そんな梶原選手は、今季さらなる高みを目指す。「チームの目標はやはりリーグ優勝です。個人としては、去年以上の数字を残さなければなりません。全試合に出場するくらいの気持ちで臨みます！」

そして最後に神大生へメッセージを寄せてくれた。

「学生の本分である勉強にしっかりと励み、生活を楽しんでください」

梶原選手が野球を始めたのは、小学校4年生のとき。『WBC』で2連覇を達成した



## [ カ ラ ー ズ ]

毎日キャンパスですれ違うあんな人、こんな人。近い  
ようで遠い、そんな彼ら、彼らの、キャンパスライフ  
を覗いてみたいありませんか？  
COLORSは、等身大の神大生にスポットを当て、それ  
ぞれのライフスタイルに密着。「神大生がもっと好きになれる」「キャンパスライフがもっと楽しくなる」そんな願  
いも込めて作成しています。



THIS IS MY  
PHONE CASE!



外国語学部  
スペイン語学科 2年  
**久保田 麗奈さん**  
安くて購入しました。スマホスタンドになる  
のが便利です。



外国語学部  
英語英文学科 2年  
**中島 隼人さん**  
2年くらい前に買いましたが、安く自分の  
好きなものが見えるので気に入っています。



経営学部  
国際経営学科 3年  
**高橋 茜愛さん**  
雲みたいなフォルムとパールみたいな  
キラキラ感がポイントです！手にフィットす  
るものお気に入りです。



国際日本学部  
国際文化交流学科 2年  
**川崎 衣真さん**  
柄と色味が可愛かったので、スマホを変えた  
時期に買いました！



国際日本学部  
国際文化交流学科 2年  
**川崎 衣真さん**  
柄と色味が可愛かったので、スマホを変えた  
時期に買いました！



建築学部  
建築学科 1年  
**遠藤 三千華さん**  
1週間前に購入。キラキラが好きでこのケース  
を選びました。



経営学部  
国際経営学科 1年  
**二岡 麗羽さん**  
猫がGoodポーズしているところがインパクト  
が強くてお気に入りです！



経営学部  
国際経営学科 3年  
**木村 涼さん**  
モノトーンが好きなのでシルバーでキラキラ  
しているのも大好きです！

個性が光る！  
神大生のスマホケース  
『MY CASE, MY STYLE』  
WEBでは、まだまだたくさんの  
神大生を紹介しています！



**戸田新学長に  
学生編集スタッフが  
インタビュー!**

神大生への思いや今後の展望、学長ご自身の学生時代について聞いてみました!

今すぐスマホでCHECK!

QRコード

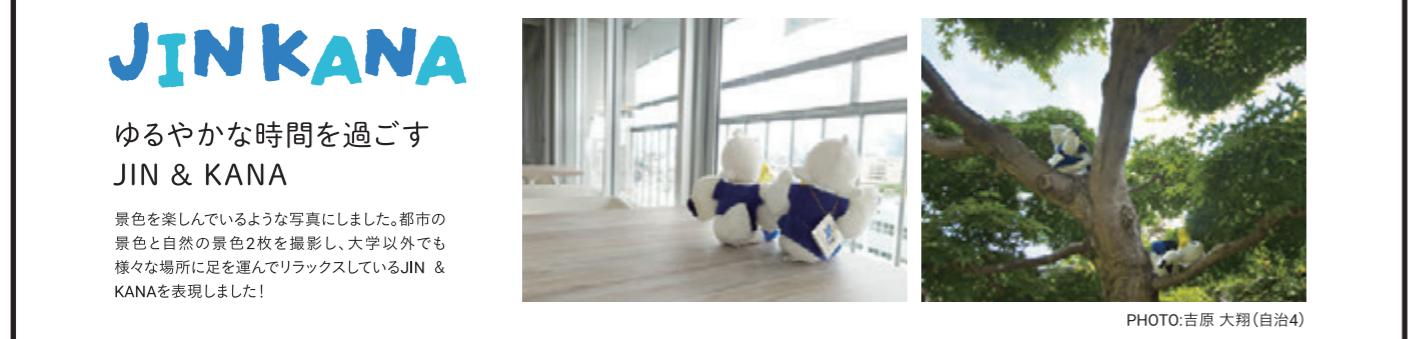
インタビュー全文はこちる… ➤

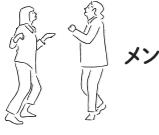
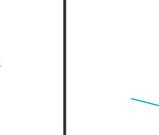
前編、後編に渡って読みごたえのある特集です！

神大スタイルWEBでは定期的にコンテンツを更新中！

神大スタイルWEBでは、学生たちのリアルなキャンパスライフや大学にまつわる情報を発信しています。WEB限定の記事も掲載中！

神大スタイルWEB  
style.kanagawa-u.ac.jp



**スタッフ**  **メンバー** 

**神奈川大学通信 JINDAI Style  
編集専門委員会**

**委員長**  
関 ふ佐子(法学部教授)

**委員**  
角田 光隆(法学部教授)  
樋 純鶴(経済学部准教授)  
津村 将章(経営学部准教授)  
チック ソニア(外国语学部准教授)  
崔 壕(国際日本学部准教授)  
渡部 かねえ(人間科学部教授)  
白井 直樹(理学部准教授)  
松本 光広(工学部准教授)  
落合 努(建築学部特別助教)  
野嶽 勇一(化学生命学部教授)  
森田 光(情報学部教授)  
羽賀 丈雄  
(企画政策部経営政策・広報担当部長)  
飯塚 渉  
(企画政策部経営政策・広報担当次長)  
越後屋 あゆみ(広報課)  
胡麻 裕宜(学生課)  
山岸 恵里子(学生課)

**学生編集長**  
山崎 夏美(日本文化4)

**学生広報担当**  
石川 悠(日本文化4)  
施 宝明(法律3)  
森 紫織(法律3)  
藤井 彩乃(法律3)  
寺元 瑛人(法律2)  
吉原 大翔(自治4)  
豊田 一花(自治3)  
刈谷 和美(経済4)  
星野 雄介(経済4)  
河野 健吾(経済2)  
三浦 知樹(経営4)  
孫 明哲(経営3)  
酒井 瑞菜(国際文化3)  
大崎 隼輔(日本文化4)  
桑島 暁(日本文化4)  
徳永 広準(日本文化4)  
藤原 陽菜(日本文化4)  
小河原 莉子(日本文化2)  
松本 しげる(日本文化2)  
北上 明日雅(日本文化1)  
石井 暖人(人間科学1)  
白井 俊寛(応用化学3)  
村上 晦寛(応用工学2)  
佐藤 友梨(先端情報3)  
遠藤 みづほ(理学博前2)

**cover story  
表紙の人**  


国際日本学部 国際文化交流学科 4年  
**青木山 瑞紀さん**

みなとみらい祭実行委員会で3年間活動していた青木山さん。実行委員会での活動をとおして経験したことや、ご自身の成長についてお話を聞きました。

実行委員会では、1年かけて仲間と協力しながらイベントをつくり上げています。活動をとおして先輩・後輩とのつながりが生まれ、キャンパスライフがより楽しく豊かなものになりました。特に副委員長を務めた2年間は、意見のとりまとめや新たな提案を求められる場面もあり、委員一人ひとりの思いを汲み取りながら全体をまとめる力が身につきました。就活中のインターンシップでは、グループディスカッションの場でこの経験を活かすことができ、ありがたいことに高い評価をいただきました。振り返ると、この3年間の積み重ねが自分の成長を支えてくれていたんだと実感しています(青木山さん)

**編集後記**  


今回、特集の企画立案から参加しました。私も現在就活真っ只中。知らなかつたこと、参考になることが多い、感嘆の声が止まりませんでした。近年、就活の開始時期がどんどん早まっていき、神大スタイルを読んでいる方の中にも「就活どうしよう…」と悩んでいる人は多いと思います。就活以外の選択肢も多くなっている時代。今回のスタイルが就活、進路選択の役に立つことを祈っています! 一緒に頑張りましょう!

学生編集スタッフ / 森 紫織(法律3)

リアルな神大生の声を聞きたい!

# KU GRAFFITI VOL.85

ケーユーグラフィティ



クーキ屋さん  
化学生命学部  
許園中 さくら



飼育員  
経営3年 伊東蘭



宇宙飛行士  
吉田裕太郎  
機械学部 1年  
井上和也



オッカ選手  
経営学部 2年  
高田 晃平

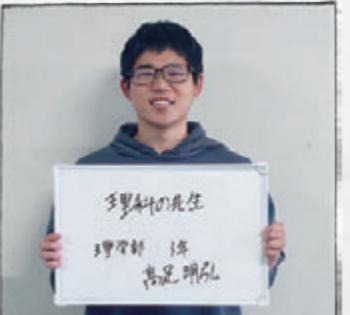


消防士  
経営学部 2年  
遠藤 康樹



お花屋さん  
外国語 3年 金城萌葉

Question  
子どもの頃の“夢”は?



理科の先生  
理学部 2年  
吉尾瑞紀



医者  
経営学部 2年  
高木 風



看護師  
経営学部 3年  
宮澤愛実



体操選手  
人間科学部 神奈川学部  
吉原 大翔



宿室長購買  
国際日本学部 2年  
鈴木悠斗



バンパイア  
情報2年 鈴木悠斗

撮影・学生編集スタッフ 吉原 大翔 / 山口 隼叶 / 三浦 知樹 / 石川 悠 / 大崎 隼輔 / 山崎 夏美 / 北上 明日雅



keywords



幼い頃から大好きだった工作と  
大学で再び真剣に向き合った日々が  
想像もしなかった未来につながった

PHOTO:  
吉原 大翔(自治4)

経営学部 国際経営学科 4年

はつとり まこ  
**服部 真恋**さん

## 「世界一周工作の旅」に出発！各国で“ものづくり”的可能性を探る

服部真恋さんは、今年の秋をめどに世界一周の旅に出る。目的は、国境を超えて工作の輪を広げること。国をわたり歩きながら、現地の方々やオンラインでつながった日本の仲間と工作に取り組むという。

服部さんが旅立つことになったきっかけは、「世界一周コンテスト DREAM」※。「世界中の人々と一緒にものづくりをしたい、グローバルに工作の可能性を広げたい」と考えた服部さんは、コンテストへ参加し最優秀賞を受賞。賞品として世界一周航空券を獲得した。

服部さんは幼い頃から工作が好きだったが、中学・高校と進学する中でものづくりに割く時間は激減。同時に、自分の個性とは何かと思い悩むようになってしまった。そんなときに工作のことを思い出し、再び取り組もうと神大に進学した。

「神大の『FabLab MinatoMirai』という実験工房に最先端のデジタル工作機器が

あります。そこで思い描いたものを形にすることで、少しずつ自信がつきました」また、留学生を対象に工作ワークショップを行った際、国籍に関係なくみんなが笑顔になるのを見て「こういう場所を増やしたい」と思ったという。

最終審査では、約1,000人の観客の前で思いの丈をプレゼンした。「最優秀賞に選ばれ、応援してくれた方々と喜びを分かち合えて、とても感慨深かったです。また、コンテスト後にご年配の工作仲間から“工作の可能性を広めてくれてありがとうございます”とメッセージをもらったことも忘れられません」最後に服部さんは、「好きを見つけ継続することの大切さについて語ってくれた。「工作中熱中する先にこんな未来があるとは想像もしていませんでした。みなさんにもぜひ“好き”を見つけ、継続してみてほしいです」

※株式会社TABIPPO主催。最優秀賞には世界一周航空券が贈られる

